

森ボロファンクラブ 通信

住所: 〒247-0013 横浜市栄区上郷町 1562-1 「横浜自然観察の森」 Phone 045-894-7474

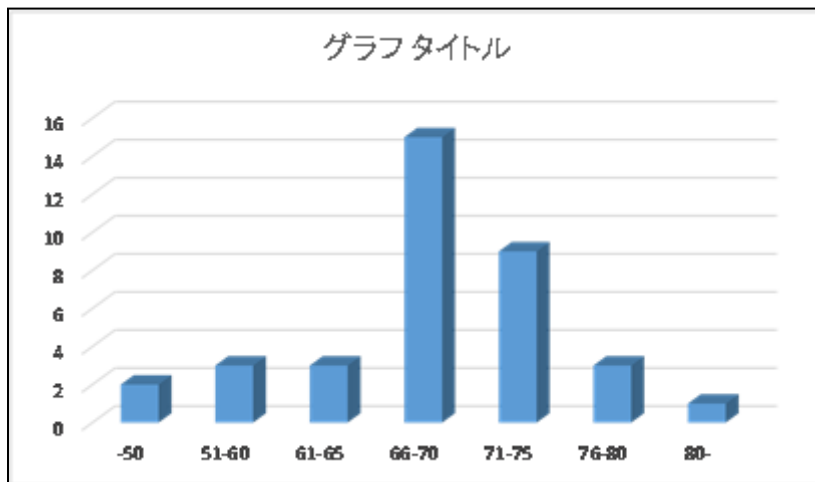
ZFCの現状と将来

吉田が代表になってそれまではあまり考えてみなかった ZFC会員の現状と将来について検討してみた。結果はかなり危機的なものである。

1. 現状

1) 2014年6月現在での会員数と年齢構成。

友の会会費を支払った会員は36名、(内女性3名)その年齢構成は下図のとおり。



横軸に年齢 縦軸に数をしめす。

団塊の世代である 66-70歳の会員が一番多く42%、次に70-75歳が25%である。

平均年齢は69歳である。

2) 過去一年間に少なくとも1回ZFCの活動に参加した会員は33名。

3) 過去一年間に2回以上ZFCの活動に参加し 日常的にあてにできる会員は 24名。

2. 現状分析からわかったこと

1) 会員特に定常的に活動に参加する、できる人が減少してきている。

2) 力仕事である 伐倒などの作業ができる会員が高齢化で減少している。

3) かなりの人の参加を必要とする対外活動、ハマツコ、聾学校特別教室支援などが困難になってきている。

4) 5年後はこのまま推移すると会員数の減少と相まって66-70歳台の会員数がへる。

3. 今後の対策

65歳まで定年が延長されている現状から60歳から65歳までの新規加入者は減少するだろうから 66歳から70歳までの新人を勧誘したい。

ここ数年以内で新規加入したひとの加入のきっかけをみると 現会員の勧めによると森ボロの体験会で加入、および 友の会の広報をみてである。現会員は身近にいる人を勧誘してください。

また勧誘用のピラを活用し森に来た人 炭小屋に見学に来た人にわたし入会を勧めたい。

1. 8月の主な活動内容

- ①7月23日(水) 7名:間伐体験会準備、ハマツ子学校支援準備、ドラム缶窯炭焼き準備
- ②7月26日(土) 21名:間伐体験会、ドラム缶窯炭焼き、クヌギ林草刈り、ZFC 通信印刷・発送
- ③7月30日(水) 13名:栄高校草刈り体験会、炭小屋斜面地整備
- ④8月2日(土) 16名:ドラム缶炭出し、炭小屋下斜面地植生調査
- ⑤8月6日(水) 5名:炭小屋周辺木材整理、駐車場草刈り
- ⑥8月9日(土) 15名:シラカシ伐倒、木工、鎌研ぎ
- ⑦8月13日(水) 9名:ハマツ子学校支援準備
- ⑧8月16日(土) 14名:ハマツ子学校支援準備、シラカシ後片づけ、運営会

2. 運営会の報告

- ①8月20日ハマツ子学校支援の最終確認を行う。
 - ・炭小屋を車三台に分乗して12時30分に出発、支援活動は午後1時~3時
 - ・担当者:吉田、鈴木、鬼久保、大越、大越(節)、山田、橋詰、加藤 (8名)
- ②「9月27・28日の炭焼き体験会」と「アラカシ林伐採計画」については再度8月23日の臨時運営会議で討議、決定することになった。
- ③その他
 - ・刈り払い機講習会(9月19日)、チェーンソー講習会(9月3・4日)の受講案内。

3. 9月活動予定

- ①8月20日(水) ハマツ子学校支援
- ②8月23日(土) シラカシ伐倒、製材、臨時運営会議(午後)、ZFC 通信印刷・発送
- ③8月27日(水) 暑気払(森の家バーベキュー場)
- ④8月30日(土) 炭小屋下斜面地植生調査、安全講習
- ⑤9月3日(水) 炭小屋周辺不要材片づけ
- ⑥9月6日(土) シラカシ伐倒(最終仕上げ)、製材、本窯炭焼き準備
- ⑦9月10日(水) シラカシ後片づけ
- ⑧9月13日(土) クヌギ林斜面地草刈り、本窯炭焼き準備
- ⑨9月17日(水) クヌギ林斜面地草刈り
- ⑩9月20日(土) 炭焼き体験会準備、ヤマモモ伐倒、運営会
- ⑪9月24日(水) ヤマモモ後片付け
- ⑫9月27日(土) 炭焼き体験会(本窯炭焼き)、炭小屋下斜面地植生調査、ZFC 通信印刷・発送

以上